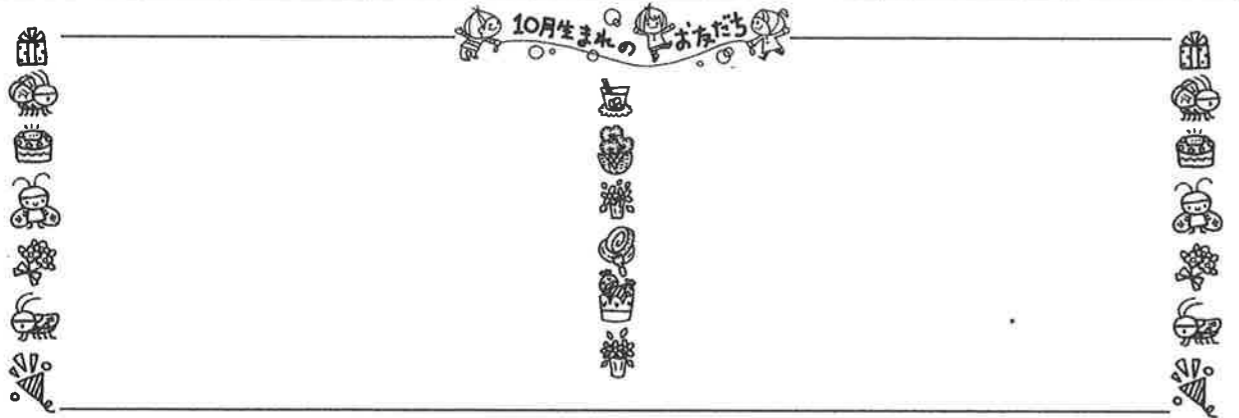




しんじゅようちえん 73-1523

今月のことば
 傷つけて
 傷つくいのち
 一つゆえ
 (大神信章)

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4 衣替え アルバム代 集金日(月組)	5 園庭開放 月組体育	6 月組英語	7 廃品回収	8 1 運動会 (月組星組)
9	10	11 お花の慰問 (月の1組正装)	12 ぴよんぴよん らんど	13 花組運動会	14	15
16	17	18 幼年消防交流会 (月組)	19 園庭開放 就学時健診 (厚狭小)	20 お弁当の日 年長バス遠足 (月組)	21 お誕生日会 10 月生まれ のお友達正装	22
23	24	25 避難訓練	26 月組体育 園庭開放	27 月組英語	28 植樹祭(月組)	29
30 ←		← 31		スポーツテスト週間		



11月の行事

- 1日(火)2日(水) 保育参観(星組)
- 4日(金) お芋ほり(月組)
- 7日(月)8日(火) 保育参観(花組)
- 9日(水) ぴよんぴよんらんど
- 10日(木)11日(金) 保育参観(月組)
- 14日(月) 人権教室(月組)
- 14日(月)~18日(金) マラソン週間
- 22日(火) お誕生日会

※今後の感染状況によっては、行事が中止または変更になる場合があります。変更等ありましたらその都度早めにお知らせいたします。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

『仏説阿弥陀経』というお経には、極楽浄土に共命鳥という仏さまの教
 えを説く鳥がいると説かれています。身体は一つで、頭が二つに分かれている
 鳥で、文字通り、命を共有している鳥です。
 また、別のお経には、「二つの頭は仲が悪く、相手を苦しめようとして毒の
 実を食べさせたけれど、身体が一つなので、結局一緒に死んでしまった」とあ
 ります。
 共に、「私たちのいのちは、一つに繋がっている」ということを教えてくれ
 ます。
 お釈迦さまは、すべてのいのちは一つに繋がっているということを、「縁起」
 という言葉で教えてくださっています。「縁起」とは、すべてのものは、さま
 ざまな関わり(縁)によって、成り立っている(生まれ起こっている)という
 ことで、お互いにもちつもたれつの関係にあるということを言います。
 私たちは、自分のいのちと他のいのちを切り離し、自分の幸せの為に、他の
 いのちを傷つけてしまっています。そしてそのことに何の疑問も持っていませ
 ん。しかし、本当は、他のいのちを傷つけることによって、自分のいのちも傷
 ついてしまっているのです。なぜなら、すべてのいのちは一つに繋がっている
 のですから。
 自分のいのちと他のいのちを切り離さない、いや、切り離せないということ
 に目覚めた方を、仏さま(さとつた方)と言います。自分のいのちと他のいの
 ちを切り離し、お互い傷つけ合っている私たちのことを、心配していただき
 る仏さまのお心を、忘れないようにしたいと思います。

龍谷大学非常勤講師 小池秀章